

第2章 富山県水産業の目指す方向

1 基本目標と基本施策

本県は、東西約 90 km、南北約 76 kmと比較的小さい県ですが、北面に開けた急深な富山湾においては、「富山のさかな」であるブリ・ホタルイカ・シロエビをはじめとした四季折々の魚介類が漁獲されるとともに、5大河川をはじめとした多くの河川においては、アユやサケ・マス類等を対象とした内水面漁業が古くから盛んに行われてきました。

このため、県民は“朝獲れ”の新鮮な魚をその日のうちに食べることができ、総務省統計局の家計調査においても、本県（調査対象は富山市）の1世帯当たりの魚介類購入金額や生鮮魚介類購入金額は、常に上位に位置し、食料費に占める魚介類の割合も全国平均を常に上回るなど、魚介類の消費志向が強いことが現れています。

一方、漁業における経営体や就業者の減少、生産コストの増大に加え、近年のブリ等の漁獲量の大幅な変動等により漁業経営を取り巻く環境は厳しさを増しています。今後も県民の期待に応え、県産のおいしい魚介類を安定供給していくためには、持続可能な漁業を推進しながら、本県の漁業経営を強化・安定させ、漁業生産活動の継続・活性化を図っていく必要があります。

また、これまでも「富山のさかな」のブランド化（高付加価値化）や販路拡大等に取り組んできたところであり、メディアのアンケート調査で「魚の県といえば富山県」と高い評価をいただくなど、着実に成果があがってきていますが、地域間競争が一層進むなか、「富山のさかな」全体のブランド力のさらなる向上が重要になっています。

このように、豊かな恵みを生み出す富山の海や河川を貴重な財産として次世代に受け継ぐとともに、多様な水産資源が持続的に利用され、豊かな食生活を支える安全で良質な水産物が供給される環境を維持していかなければなりません。また、そのためにも、「富山のさかな」のブランド化の一層の推進による高付加価値化や海外展開の促進を含めた販路拡大により、漁業経営の安定化を図っていかなければなりません。

このため、**基本目標**を

「富山湾及びその周辺海域の多様な水産資源が持続的に利用され

豊かな食生活を支える安全で良質な水産物が供給されるとともに、

富山湾のさかなのブランド力の向上により漁業経営が安定していること」

とし、次の5つの柱を**基本施策**として、各種施策を総合的に展開します。

○ 持続可能な漁業の推進

水産資源の適切な管理やつくり育てる漁業などにより、水産資源を持続的に活用する資源管理型漁業を推進する。

○ 安全で良質な水産物の安定供給

水産物の鮮度保持対策の徹底等により、消費者ニーズに対応した安全で良質な水産物の安定供給を図る。

○ 「富山のさかな」のブランド化と販路拡大

「富山のさかな・水産加工品」のブランド化の一層の推進による高付加価値化や、海外展開の促進を含めた販路拡大により、漁業経営の安定化と水産物の魅力向上を図る。

○ 担い手の育成・確保と経営基盤の強化

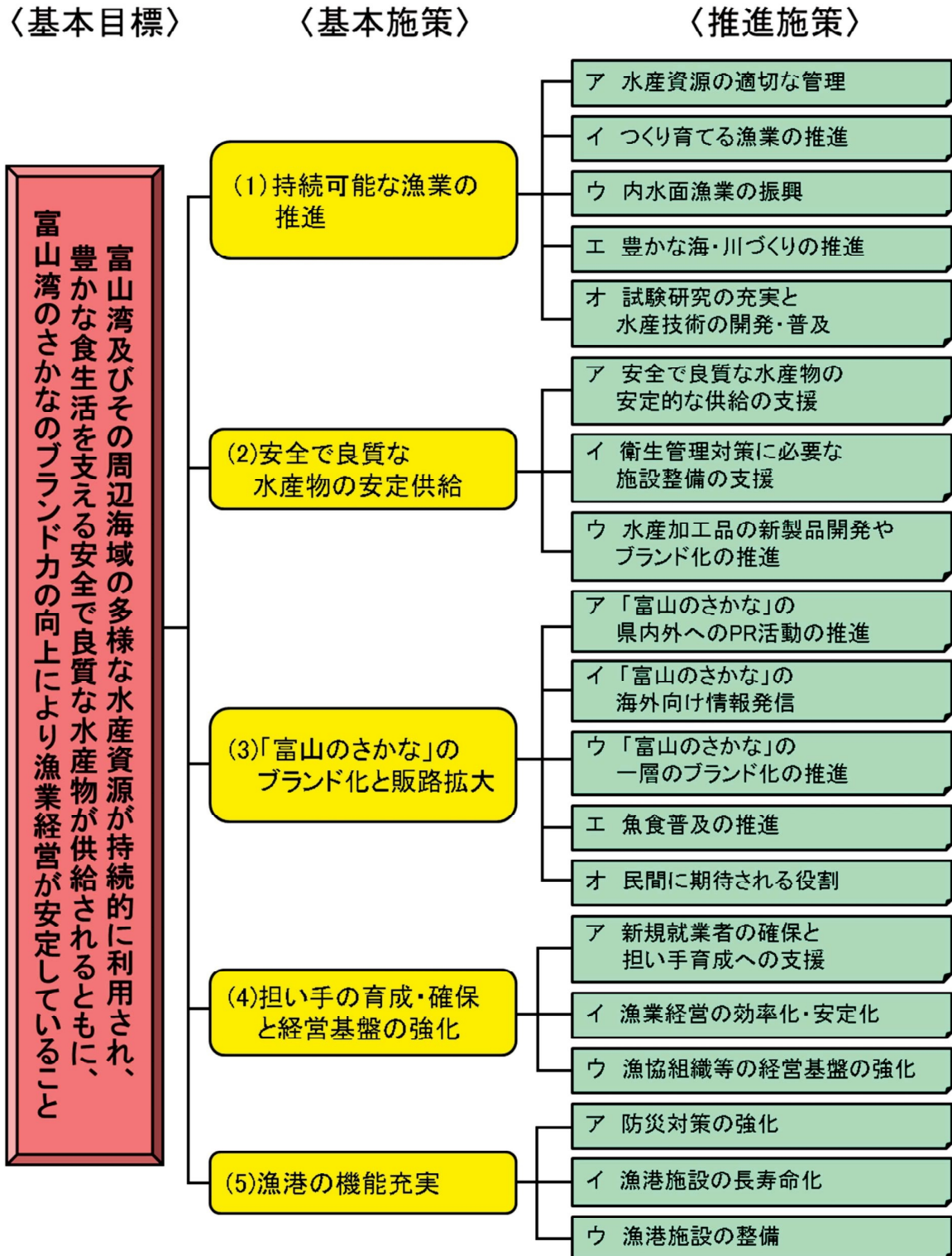
本県水産業の活性化を図るための漁業の担い手を育成・確保するとともに、漁業経営の効率化や経営体質の改善への取組み支援により、漁業経営体の経営基盤の強化・安定を図る。

○ 漁港の機能充実

安全で良質な水産物の供給を支援するため、漁港施設の機能強化対策や長寿命化対策などの基盤整備を図る。



2 施策の体系



3 計画のポイント

本計画では、最近の情勢の変化等も踏まえ、次の3つのポイントを掲げて、施策を推進します。

(1) サステイナブルな資源管理型漁業の推進

水産資源を持続的に利用していくため、水産資源の適切な管理がますます重要となっており、平成30年12月の漁業法の改正も、そうした方向で行われています。このため、サステイナブルな（持続可能な）資源管理型漁業の推進に取り組んでいくことが重要であり、特に、本県において主流の定置網は、待ちの漁法で魚種を選択できないことから、本県の漁獲実態を十分考慮して資源管理を進めていくこととしています。

(2) つくり育てる漁業のチャレンジ加速化

近年、ブリやホタルイカ等の漁獲量が大幅に変動しており、沿岸漁業を振興するためには、資源の適切な管理と同時に、漁業経営の安定に向け、資源を増大させる取組みも大切です。このため、キジハタ、アカムツの栽培漁業の技術開発など、つくり育てる漁業を推進するための新たな取組みを加速化していくこととしています。

(3) 富山のさかなのグローバルブランド化

これまでのブランド化の取組み等により、「富山のさかな」の全国的な認知度はかなり高まってきています。今後は、そうした「富山のさかな」の魅力を、さらに1ランク上を目指し、海外も視野に入れながら一層強力に発信していくこととしています。

【イメージ図】

